



「福祉の仕事」出前講座

宮崎市立大淀中学校

3年生 173名



じんざいくん

日時：令和3年7月15日（木）

場所：宮崎市立大淀中学校 3年生教室

講師：特別養護老人ホーム皇寿園 藏満 加奈 氏（介護福祉士）

三名こども園 入佐 佳小里 氏（保育士・幼稚園教諭）

特別養護老人ホームふじ野園 函師 あゆみ 氏（理学療法士）

LITALICOワークス宮崎 三浦 真由美 氏（社会福祉士）

相談サポートてらす 馬仁田 いろは 氏（精神保健福祉士）

大淀中は、生徒さんたちにあらかじめ5つの福祉資格の中から3つを選んでもらい、講師の先生の待つ教室に移動する講座形式でした。熱心にメモを取りながら聴いてくれました。

介護福祉士の藏満先生は、高齢者施設での業務について、利用者さんと接する時に気を付けていることや中学生の頃から心掛けていると良いと思う事、介護の現場での仕事の魅力を利用者さんとのお話を交えて、生徒のみなさんに伝えていただきました。

保育士の入佐先生は、一日の業務や年間行事などの写真と素敵な演奏を交えて、音楽療法士の資格を活かした保育活動や仕事のやりがい等をお話していただきました。

理学療法士の函師先生は、スポーツトレーナーとして障がいを持たれた方のスポーツリハビリのご経験や高齢者の方のリハビリと多職種連携、作業療法士との業務内容の違いや資格取得方法などを教えてくださいました。

社会福祉士の三浦先生は、障がいを持つ方の就労支援や高齢者の退院支援など、精神保健福祉士の馬仁田先生は、心の健康の支援も重要視されている現状とDPAT（災害派遣精神医療チーム）や精神科病棟の長期入院患者の退院支援の実例から、お二人とも、事例を交えて様々な場所で活躍をしている相談援助のお仕事について中学生にも理解できるように教えてくださいました。

